



熊本地震から考える



お互いさまのまちづくり

平成 28 年 4 月に発生した熊本地震の被災地の様子を踏まえ、宝塚で再び大地震が起きた時に、どのような行動をとることができるのか。また、普段の生活の中で、様々な理由により、生きづらさを感じて暮らしておられる方がいる中で、どのような準備が大切なのか。「お互いさまのまちづくり」というテーマで考えます。



平成 29 年 3 月 12 日 (日) 13:30~16:00
宝塚市総合福祉センター 3 階大ホール(13:00 開場)

基調講演

「熊本地震 障害者支援から見てきた、支え合いの必要性」

講師 東 俊裕氏

- ・熊本学園大学 社会福祉学部 教授
- ・被災地障害者センターくまもと 事務局長

パネルディスカッション

「お互いさまってなんだろう？一人ひとりができること」

登壇者 大谷喜久氏/橋本佳代氏/石谷清明氏/田中美和氏

手話通訳
要約筆記
あり

無料
定員 150 名

事前申し込み
(先着順)

[お問い合わせ・お申し込み先]

裏面のファックス用紙または
電話にて、お申し込みください。

宝塚市社会福祉協議会

たからづか し しょうがいしゃじりつせいかつしえん

宝塚市障害者自立生活支援センター

住所：宝塚市安倉西 2 丁目 1-1 宝塚市総合福祉センター内

TEL：0797-86-5002/FAX：0797-83-2766

熊本地震から考えるお互いさまのまちづくり フォーラム内容 講演者・登壇者紹介



基調講演

熊本地震被災地の現状や支援要請が困難になりがちであった障害者の現状についてお話いただく中で、障害があってもなくても暮らしの中での住民同士の「支え合い」や「見守り」といった“地域での日常的なつながり”が誰もが安心して暮らしていけるまちづくりになることの気づきに繋げていきます。

- 講師・ファシリテーター **東 俊裕氏**
ひがし としひろ
 ・熊本学園大学 社会福祉学部 教授
 ・被災地障害者センターくまもと 事務局長
 ・弁護士

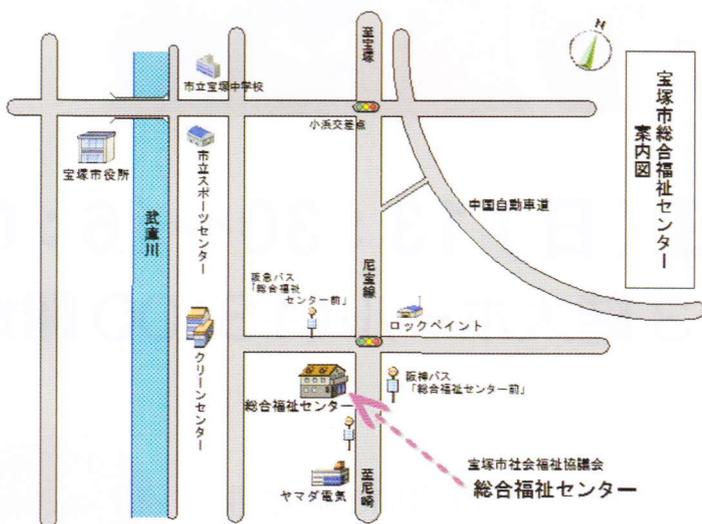
パネルディスカッション

障害のある方に焦点をあて、当事者、当事者家族、行政、地域住民というそれぞれの立場から、“災害時に考えるべきことやすべきこと”またそのために“普段の暮らしの中で考えておくべきことやそれぞれの役割など”についてお話を深める中で、誰もが安心して暮らせる「お互いさまのまちづくり」について考えていきます。

登壇者

- しょうがいとうじしゅ おおたによしひさ
 ・障害当事者 **大谷喜久氏**
あくらみなみしんたいしょうがいしゅせん せん た ーりようしゅかぞく はしもとかよ
 ・安倉南身体障害者支援センター利用者家族 **橋本佳代氏**
しらせがわりょうがんしゅうごうじゅうたくきょうぎかい かいちょう いしがいきよあき
 ・白瀬川両岸集合住宅協議会 **会長 石谷清明氏**
たからづか しちいきふくしか ぶんかちょう たなかみわ
 ・宝塚市地域福祉課 **副課長 田中美和氏**

主催：宝塚市社会福祉協議会（宝塚市障害者自立生活支援センター、宝塚市立安倉西身体障害者支援センター、宝塚市立安倉南身体障害者支援センター、宝塚あんしんサポートセンター、宝塚市高齢者・障がい者権利擁護支援センター）
 後援（予定）：宝塚市、宝塚市身体障害者福祉団体連合会、障害者情報クラブ、宝塚市手をつなぐ育成会、宝塚市肢体不自由児者父母の会、宝塚家族会、宝塚障害福祉市民懇談会、宝塚市難聴言語障害児親の会（順不同）



会場へのアクセス

- 会場：宝塚市総合福祉センター
（宝塚市安倉西 2-1-1）
- 阪急・JR宝塚駅 阪神バスのりば②
阪急逆瀬川駅 阪急バスのりば⑦
「総合福祉センター前」下車すぐ

※駐車場に限りがございますので、お越しの際は、公共交通機関をお使いください。

地域向け啓発フォーラム申込書



FAX 0797-83-2766

お名前（ふりがな）	電話番号
参加にあたって、特に配慮を要することがあればお知らせください。	

〈個人情報の取り扱いについて〉

ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、当日のご本人確認のための情報として利用させていただきます。
 ご本人の同意なしにその他の目的での利用・提供はいたしません。